

平成 13 年度大台ヶ原ニホンジカ保護管理検討会

第 1 回情報公開作業部会 議事要旨

平成 13 年 7 月 9 日

1. 議 事

- (1) 大台ヶ原ニホンジカ保護管理計画の位置づけ
- (2) 今後の情報提供（ホームページ、記者現地説明会の開催）
- (3) 説明会の開催、アンケート

2. 議事要旨

(1) 大台ヶ原ニホンジカ保護管理計画の位置づけ

- ・大台ヶ原には他にない特徴がある等大台ヶ原の価値を明らかにして、代替性が無く復元させることがいかに重要かを訴え、なぜ守るのかを説明すべき。
- ・大台ヶ原がいかに変質してしまい、その価値を失いつつあるかを説明すべき。
- ・大台ヶ原の価値は、単に原始的な自然にあるのではなく、特徴ある生態系の機能の存在にあるとすべき。

(2) 今後の情報提供（ホームページ、記者現地説明会の開催）

- ・ホームページでは、森林衰退の原因をニホンジカだけだと受け取られるおそれがあるため、植生保全対策とニホンジカは別のページにすべき。
- ・ホームページで公開する内容については作業部会で検討すべき。また、意見を伺いたい項目を明確にするべき。

(3) 説明会の開催、アンケートについて

- ・公聴会は、大台ヶ原ニホンジカ保護管理検討会の主催ではなく、検討会で作成した計画の骨子について広く意見を求めるという位置づけで、環境省が責任を持ってすべき。
- ・検討会を公開しているので、公聴会は地元説明会的なものにすべき。